

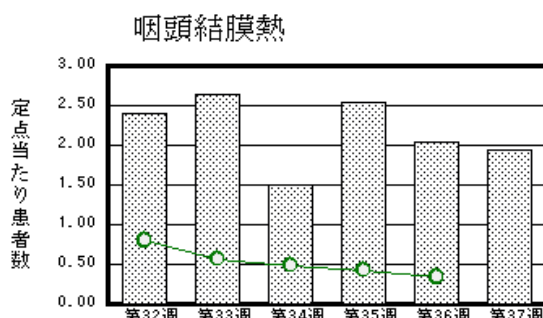
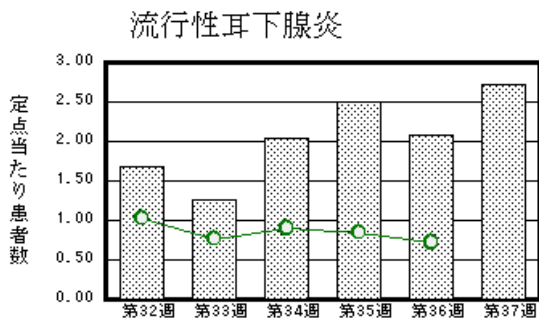
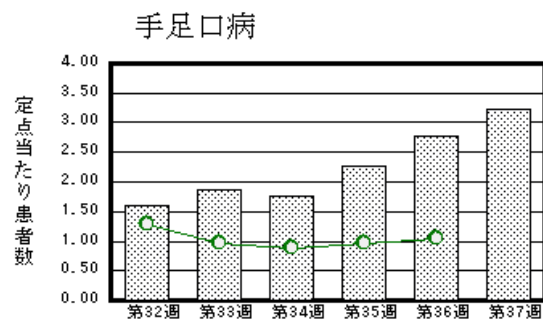
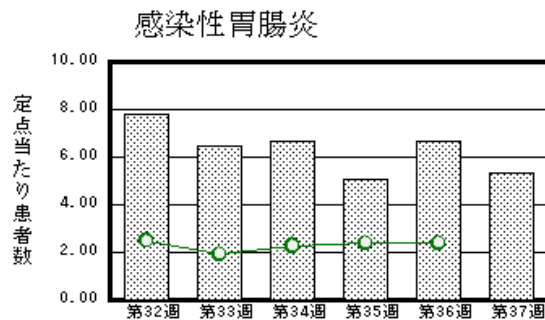
福井県感染症発生動向調査速報

<<平成16年>>

<週報> 第37週 (平成16年9月6日～9月12日) 発行日: 平成16年9月14日
 <月報> 第8月 (平成16年8月1日～8月30日) 発行: 福井県福祉環境部健康増進課
 福井県衛生環境研究センター
 kansen@erc.pref.fukui.jp

注目疾患の動向

1. 【今週の上位5疾患】 感染性胃腸炎118名(5.36名) 手足口病71名(3.23名) 流行性耳下腺炎60名(2.73名) 咽頭結膜熱43名(1.95名) 水痘33名(1.5名) 突発性発疹23名(1.05名) ()内は定点当たり人数
2. 【報告数の多い疾患】 感染性胃腸炎(118名) 手足口病(71名) 流行性耳下腺炎(60名) 咽頭結膜熱(43名) 水痘(33名) 突発性発疹(23名)
3. 【感染性胃腸炎】報告数は118名です。定点あたり患者報告数は減少しました(6.64名 5.36名)。地域別にみると福井地区12.0名、坂井・二州地区3.33名、丹南地区2.4の順となっています。
4. 【手足口病】報告数は71名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.77名 3.23名)。地域別にみると奥越地区6.0名、丹南地区5.6名、二州地区4.67名の順となっています。
5. 【流行性耳下腺炎】報告数は60名です。定点あたり患者報告数は増加しました(2.09名 2.73名)。地域別にみると丹南地区4.2名、福井地区3.86名、二州地区3.33名の順となっています。
6. 【咽頭結膜熱】報告数は43名です。定点あたり患者報告数は減少しました(2.05名 1.95名)。地域別にみると丹南地区6.4名、奥越地区1.5名、福井地区1.14名の順となっています。



棒グラフは福井県、折れ線グラフは全国の数値を表しています。
 各疾患の動向グラフについては福井県感染症情報のホームページをご覧ください。

感染症週報全国版の要点

2004年第35週号(8月23日～8月29日)要点

発生動向総覧	<第35週> A群溶血性レンサ球菌咽頭炎一定点あたり報告数は第23週から減少し続けていたが、35週は増加した。過去5年間の同時と比較してかなり多くなっている/その他最新動向
注目すべき感染症	<腸管出血性大腸菌感染症> 2004年第35週の現段階での報告数は216例で、1週間当たりの報告数は第30週を除き、第29週以降ほぼ同数で推移している
病原体情報	無菌性髄膜炎患者から検出されているウイルス2004年/手足口病患者から検出されているウイルス 2004年/咽頭結膜熱患者から検出されているアデノウイルス2004年
速報	今夏の手足口病、ヘルパンギーナ患者からのウイルス検出状況ー愛知県/今夏のエンテロウイルス検出状況ー愛媛県
海外感染症情報	米国コロラド州でペストの発生/米国ニュージャージー州でリベリアからのラッサ熱輸入例/フランスでのイヌの狂犬病(モロッコからの輸入例)/チャド西部でのコレラ流行/チャドでのE型肝炎-更新
感染症の話	<今週はお休みです>

詳細は国立感染症研究所感染症情報センターのホームページをご覧ください。 <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>

全数届出の感染症(福井県)

疾病名	腸管出血性大腸菌感染症(3類感染症)	
患者	既届出患者接触者 1名	
主な症状	症状なし(無症状病原体保有者)	
感染原因・感染経路	調査中	
平成16年	福井県	有症者23人、無症者12人(第37週:9月12日現在)
届出累計	全国	2,691人(第36週:9月5日現在)
平成15年同時期届出累計		有症者13人、無症者8人(第37週)

福井県感染症発生動向調査

[定点報告:5類感染症(週報分)] 平成16年 第37週 平成16年9月6日(月)~平成16年9月12日(日)

定点種別 (定点数)	保健所 病名	福井	坂井	二州	若狭	奥越	丹南	計	前週	全国(36週)	
インフル インザ (29)	インフルエンザ (高病原性鳥イン フルエンザを除く)									4 0.00	
小児科 (22)	RSウイルス感 染症									33 (35週)	
	咽頭結膜熱	8 1.14				3 1.5	32 6.4	43 1.95	45 2.05	1017 0.34	
	A群溶血性レン 球菌咽頭炎	4 0.57				8 4	7 1.4	19 0.86	24 1.09	1567 0.52	
	感染性胃腸炎	84 12.00	10 3.33	10 3.33		2 1	12 2.4	118 5.36	146 6.64	7205 2.37	
	水痘	23 3.29		3 1	1 0.5	5 2.5	1 0.2	33 1.50	32 1.45	1338 0.44	
	手足口病	14 2.00	3 1.00	14 4.67			12 6	28 5.6	71 3.23	61 2.77	3179 1.05
	伝染性紅斑								3 0.14	577 0.19	
	突発性発しん	9 1.29	2 0.67	4 1.33	1 0.5	3 1.5	4 0.8	23 1.05	13 0.59	2606 0.86	
	百日咳								1 0.05	63 0.02	
	風しん			1 0.33					1 0.05	21 0.01	
	ヘルパンギー ナ	1 0.14	1 0.33	4 1.33		1 0.5	3 0.6	10 0.45	6 0.27	1746 0.58	
	麻しん(成人麻し んを除く)									16 0.01	
	流行性耳下腺 炎	27 3.86		10 3.33		2 1	21 4.2	60 2.73	46 2.09	2176 0.72	
眼科 (3)	急性出血性結膜 炎									16 0.03	
	流行性角結膜 炎								2 0.67	547 0.86	
基幹 (6)	細菌性髄膜炎								2 0.33	8 0.02	
	無菌性髄膜炎									31 0.07	
	マイコプラズマ肺 炎									74 0.16	
	クラミジア肺炎(オム 病は除く)									4 0.01	
	成人麻しん									0	

インフルエンザは、小児科定点+内科定点

細字は定点当たり患者数

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患。全国の集計は第35週分である。

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症)

平成16年第37週 平成16年9月6日(月)～平成16年9月12日(日)

インフルエンザ 定点	インフルエンザ(高病原性 鳥インフルエンザを除く)	小児科 定点	RSウイルス 感染症	咽頭結 膜熱	A群溶 血性レ ンサ球 菌咽頭 炎	感染性 胃腸炎	水痘	手足口 病	伝染性 紅斑	突発性 発しん	百日咳	風しん	ヘルパ ンギー ナ	麻しん (成人 麻しん を除く)	流行性 耳下腺 炎	眼科・基幹 定点	急性出血 性結膜炎	流行性角 結膜炎	細菌性髄 膜炎	無菌性髄 膜炎	マイコプラ ズマ肺炎	クラミジア 肺炎(オウ ム病を除 く)	成人麻し ん	
6ヶ月未満		6ヶ月未満				6	3	1		2			1			6ヶ月未満								
12ヶ月未満		12ヶ月未満		4		8	3	8		15			1		2	12ヶ月未満								
1歳		1歳		7		24	9	13		6			1		3	1歳								
2歳		2歳		6	2	19	10	18				1	1		7	2歳								
3歳		3歳		6	4	16	4	14					2		11	3歳								
4歳		4歳		5	6	10	2	9					2		14	4歳								
5歳		5歳		3	1	12	2	4					1		11	5歳								
6歳		6歳		4	2	3		2					1		6	6歳								
7歳		7歳		4		3									4	7歳								
8歳		8歳		2	1	2		2							1	8歳								
9歳		9歳				1										9歳								
10～14歳		10～14歳			3	6									1	10～14歳								
15～19歳		15～19歳				3										15～19歳								
20～29歳		20歳以上		2		5										20～29歳								
30～39歳																30～39歳								
40～49歳																40～49歳								
50～59歳																50～59歳								
60～69歳																60～69歳								
70～79歳																70歳以上								
80歳以上																								
合計		合計	0	43	19	118	33	71		23		1	10		60	合計								
前期計		前期計	0	45	24	146	32	61	3	13	1		6		46	前期計		2	2					
当期間/前期	***	当期間/前期	***	0.96	0.79	0.81	1.03	1.16	0	1.77	0	***	1.67	***	1.3	当期間/前期	***	0	0	***	***	***	***	***
増減数		増減数		-2	-5	-28	1	10	-3	10	-1	1	4		14	増減数		-2	-2					

(注) 印は、平成15年11月5日以降届出対象疾患

***は前期計が"0"のとき

福井県感染症発生動向調査(定点報告:5類感染症月報分)

平成16年8月

[患者数:人]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	4	2	2		1		2		9	2	2	/			
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3								3		1				
合計	5	7	2	2		2		3		14	2	6				
前期計	5	4	6	1		2		9		16	6	6	22	17		39
当期間/前期		1.75	0.33	2	***	1	***	0.33	***	0.88	0.33		1.27	0.47	***	0.92
増減数		3	-4	1				-6		-2	-4		6	-9	0	-3

[定点当たり患者数:人/定点]

	STD 定点数	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹 定点数	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
福井	2	2	1	1		1		1		5	1	2	/			
坂井	1					1		1		2		0				
二州	1											1				
若狭	0											1				
奥越	0											1				
丹南	1	3								3		1				
合計	5	1.4	0.4	0.4	0	0.4	0	0.6	0	2.8	0.4	6				
全国8月	922	1.54	1.99	0.33	0.5	0.36	0.26	1.45	0.26	3.68	3.01	470	4.01	0.72	0.17	4.9

[年齢階層別患者数:人]

	STD	性器クラミジア		性器ヘルペス		尖形コンジローム		淋菌感染症		合計		基幹	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症	合計
		男	女	男	女	男	女	男	女	男	女					
0歳													2	2		4
1歳~4歳													6	2		8
5歳~9歳													2			2
10歳~14歳																
15歳~19歳								1		1						
20歳~24歳		1	1							1	1					
25歳~29歳		2	1					1		3	1					
30歳~34歳		2						1		3						
35歳~39歳		1				2				3						
40歳~44歳													1			1
45歳~49歳		1								1			2			2
50歳~54歳				1						1						
55歳~59歳													2			2
60歳~64歳					1					1						
65歳~69歳													1			1
70歳以上													12	4		16
合計		7	2	2		2		3		14	2		28	8		36
前期計		4	6	1		2		9		16	6		22	17		39
当期間/前期		1.75	0.33	2	***	1	***	0.33	***	0.88	0.33		1.27	0.47	***	0.92
増減数		3	-4	1				-6		-2	-4		6	-9	0	-3

***は前期計が 0 のとき